

楽楽館だより 第165号【令和3年3月度】

今年は春の訪れが少し早かったようです。桜も入学式の前には終わり、タケノコも敏感に春を感じ取って、早速店頭で並んでいます。大人になると新学期も入学もありませんが、4月は新年度ということで心新たに過ごしてまいりたいと思います。3月の皆様のご様子をお届けいたします。

◇～がま口ポーチ作りに挑戦～◇

普通のがま口ではなく、小物入れとしても使うことのできる“がま口ポーチ”を作ってみよう！と、試行錯誤して見本作りをした今回のレクリエーション。がま口（口金）の部分は取り寄せ、裏地と表地を違う柄にして縫い合わせ、持ち手を付けてかわいらしい作品ができました。「売り物みたい！」と完成品を手にして感激してくださる皆様でした。



◇～花見、色々～◇



今年も皆様をお連れして、お花見ツアーに行きました。江戸川の満開の菜の花ツアーでは、車から降りて歩き、中には「花より団子♪」と菜の花摘みに精を出す方も。帰ってすぐに辛し和えでお出しすると、「採りたては美味しい～！最高ね！」と大喜びしてくださいました。良い運動にもなりましたね。

桜ツアーでは、小金原のさくら通り、八ヶ崎、新坂川、西馬橋と、「桜に酔ったわ～」とおっしゃる方がいらしたほど満開の桜をご覧いただきました。コロナで外出しづらい日々ですが、できるだけ自然に触れて気分転換を図っていただきたいと思います。

◇～楽楽館第2パワリハスタジオ開設のお知らせ～◇



令和3年5月1日、流山市駒木台に『楽楽館第2パワリハスタジオ』がオープンします。外構、内装、マシン類、備品の準備もほぼ完成しています。1番重要なスタッフ体制も万全です。南流山のパワリハスタジオで培った介護予防、機能訓練のノウハウを、今まで送迎範囲外でお断りしていた流山市北部の皆様にもご提供させていただき、地域福祉に少しでも貢献できるよう、スタッフ一丸となって努めてまいります。よろしくお祈りいたします。

